

Storm Wines

Storm Wines (Walker Bay)

ストーム・ワインズ(ウォーカー・ベイ)



詳細・歴史

2012年、ピノ・ノワールの名手であるハネス・ストーム氏によってウォーカー・ベイに設立されたワイナリーです。彼は南アフリカの首都プレトリア出身で、ワインコレクターだった父の影響でステレンボッシュ大学で栽培と醸造を学びますが、学生の頃から、かの「ハミルトン・ラッセル」で研鑽を積み、後に醸造長に就任します。大学時代に虜になったピノ・ノワールとシャルドネを扱う彼の技術は卓越しており、「ハミルトン・ラッセル」での活躍の傍ら、他の小規模生産者の栽培コンサルタントを務めるなど若くして敏腕ぶりを発揮してきました。また、元来数字に強く非常に論理的で、データと科学的根拠に基づく一面も持ち合わせています。

本拠を置いているウォーカー・ベイのHemel-en-Aarde／ヘメル・アン・アード地区はケープタウンから東へ120kmの海の近くに位置し、南極から流れるベンゲラ海流と大西洋からの冷たい南東の風の影響を受けており、灼熱の南アフリカにおいて並外れた冷涼な海洋性気候で、正にピノ・ノワールとシャルドネの聖地となっています。またウエスタン・ケープ州の他のワイン産地よりも年間の降水量が多いため、干ばつの影響を受けにくい利点もあります。

ハネス・ストーム氏は非常に勤勉家で温かく愛に溢れた人柄であることから、彼の周りのワイン造りに携わる人々や友人たちからだけでなく、地域の人々や流通に関わる人たちからもとても愛されています。恵まれたウォーカー・ベイの大地と、ハネスの手によって育まれたブドウから生まれるエレガントで繊細なキュヴェを、どうぞお楽しみください！

産地 Hemel-en-Aarde／ヘメル・アン・アード「天と地」と3つの小地区

ケープタウンから東へ120kmに位置し、シロナガスクジラが見れることでも大変人気のリゾート地「ヘルマナス」にあるワイン産地「ウォーカー・ベイ地域」は海洋性気候で、中でも、大西洋と南極から流れてくるベンゲラ海流の冷たい風の影響を受ける、ひと際冷涼な銘醸地が「Hemel-en-Aarde」です。およそ450ヘクタールのブドウ畑が広がっており、2009年に3つの小地区が設けられました。現在この新たな3地区すべてに自社畑を所有してワイン造りを行っているのはこの「ストーム・ワインズ」だけです。「Hemel-en-Aarde」はアフリカンス語で「天と地」を意味します。

- ①Hemel-en-Aarde Valley／ヘメル・アン・アード・ヴァレー：【標高】125m 最も海寄りで標高は低く温暖 【土壌】粘土がちな頁岩
 - ②Upper Hemel-en-Aarde Valley／アッパー・ヘメル・アン・アード・ヴァレー：【標高】225m 3地区の中間 【土壌】風化した花崗岩
 - ③Hemel-en-Aarde Ridge／ヘメル・アン・アード・リッジ：【標高】330m 最も標高が高く冷涼 【土壌】頁岩
- ※①に位置する畑「フレダ」と③に位置する畑「リッジ」は同じ土壌で標高違い。②に位置する「イグニス」のみ異なる土壌で花崗岩



醸造

3つの異なる地区(ワード)の個性を活かすため、人的介入は最小限にとどめ、徹底した少量生産を貫くことにより、最大限にその魅力を発揮しています。醸造はゆっくりと行われ、長期熟成に耐えるワイン造りを行っています。

【全房使用率】テロワールの特徴を生かすため15～20%以内に抑える

【熟成樽】キュヴェによって細かく樽を使い分けています。すべてフレンチオーク小樽で(フランソワ・フレール製、ルイ・ラトゥール製、シャサン製、メイリュエ製)、古樽は『ハミルトン・ラッセル』のお下がりがりも使用しています。

【熟成期間】約11～18カ月間



The two Storm Chardonnays

商品コード	商品名	VT	参考上代 (税別)
72810122	Vrede Chardonnay フレダ・シャルドネ	2022	¥9,200



【キュヴェ名】「Vrede/フレダ」とはアフリカンス語で「平和」
 【2022年】収量、クオリティーともに非常に実り多いヴィンテージとなりました。
 【産地】Hemel-en-Aarde-Valley/ヘメル・アン・アード・ヴァレー
 【畑立地】渓谷に位置した北東向きの急斜面。標高は高くなく、温暖な気候。シャルドネとピノ・ノワールの畑は隣接。
 【土壌】4億年前のデボン紀のボックフェルド・シェール: 石が多く粘土が豊富な頁岩 【植樹】2006年
 【発酵】バスケット・プレスにて搾汁後、フレンチオーク小樽(228L)にて野生酵母による自然発酵
 【熟成】《新樽》30%、《1年樽》22%、《2年樽》22%、《3年樽》16%、《4年樽》5%、
 《5年樽》5%にてシュールリーにて8カ月間
 【樽製造社】フランソワ・フレール製 46%、ルイ・ラトゥール製 40%、シャサン製 14% 【瓶詰】2022年12月
 【テイステイングノート】活気に満ち溢れ、豊富なミネラル感は柑橘類、オートミール、洋ナシの風味とともに新樽の
 香りと非常によく調和しています。味わいはとても落ち着いていて、美しい輪郭は印象的で、
 濃密な果実味と澁潤とした酸がさわやかで長い余韻へと誘います。
 【評価】Tim Atkin MW South Africa Special Report 2023: 94pt 【生産数】6,192本
 【アルコール度数】13.0%

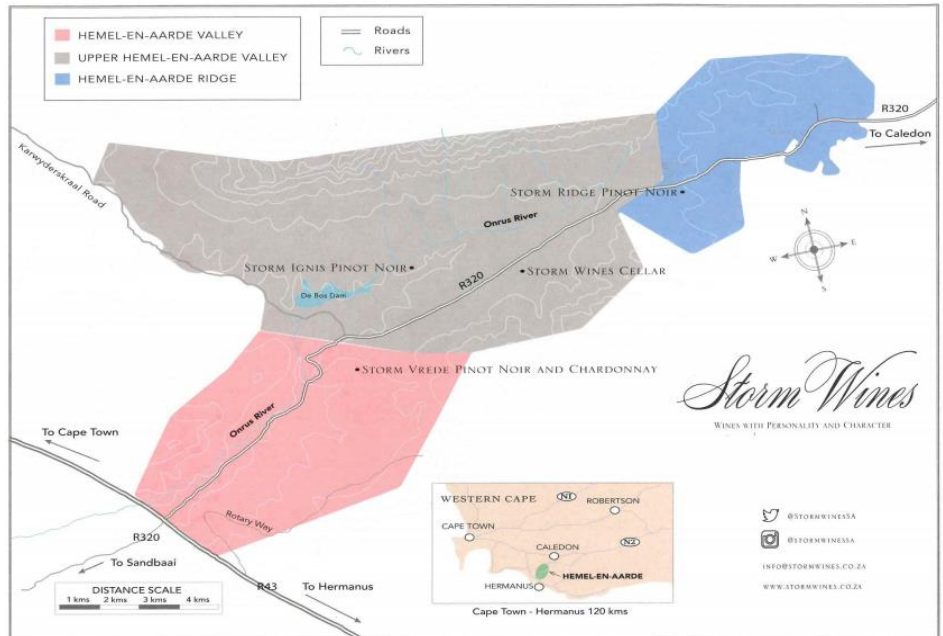
JAN なし

72811122	Ridge Chardonnay リッジ・シャルドネ	2022	¥9,200
----------	-------------------------------	------	--------



【キュヴェ】4ヴィンテージ目を迎えたクラシック・スタイル・キュヴェ。「フレダ」と同じ土壌(頁岩)ですが標高が高く、
 より色調が濃く、酸やスパイスも増します。2022年は収量、クオリティーともに非常に実り多い
 ヴィンテージとなりました。
 【産地】Hemel-en-Aarde Ridge/ヘメル・アン・アード・リッジ
 【畑立地】渓谷に位置した南東向きの斜面、標高330m、海からの冷たい風の影響が揃う3エリアの中で最も涼しく、
 密植された畑。「フレダ」よりもブドウの生育が遅く、じっくりと味わいを深めていきます。
 【土壌】4億年前のデボン紀のボックフェルド・シェール: 大き目の石が多く粘土が豊富な頁岩
 【植樹】2009年 【瓶詰】2022年12月
 【発酵】バスケット・プレスにて搾汁後、フレンチオーク小樽(228L)にて野生酵母による自然発酵
 【熟成】《新樽》32%、《1年樽》20%、《2年樽》10%、《3年樽》9%、《4年樽》5%、
 《5年樽》5%、《6年樽》9%、《アンフォラ》10%にて8カ月間
 【樽製造社】ルイ・ラトゥール製 45%、フランソワ・フレール製 25%、シャサン製 12%、ミラル製 8%、
 アンフォラ 10%
 【テイステイングノート】粘性があり、レモンやライムなどの数種類の柑橘類がマッチを擦ったような火薬香と共に
 美しく混ざり合います。洗練された凝縮感のある果実味は澁潤とした酸味を伴い、香ばささと
 共に非常に長い余韻へと導きます。
 【評価】Tim Atkin MW South Africa Special Report 2023: 94pt 【生産数】6,192本
 【アルコール度数】13.0%

JAN なし



The three Storm Pinot Noirs

商品コード	商品名	VT	参考上代 (税別)
72830121	Vrede Pinot Noir フレダ・ピノ・ノワール	2021	¥9,200
	<p>【キュヴェ名】「Vrede／フレダ」とはアフリカーンス語で「平和」。2021年は平年よりも涼しく、過去25年の中でも2021年よりも涼しかったヴィンテージは2001、2004と2008年しかありません。ブドウのクオリティーは格別ですが、残念ながら収量は2020年に比べ30%ほど減となりました。</p> <p>【産地】Hemel-en-Aarde-Valley／ヘメル・アン・アード・ヴァレー</p> <p>【畑立地】渓谷に位置した北東向きの急斜面で生育には厳しい条件。標高は高くなく、温暖な気候。</p> <p>【土壌】4億年前のデボン紀のボックフェルド・シェール：石が多く粘土が豊富な頁岩</p> <p>【植樹】2008年 【密植率】4,500本/ha 【発酵】フレンチオーク小樽(228L)にて野生酵母による自然発酵</p> <p>【熟成】《新樽》25%、《1年樽》19%、《2年樽》13%、《3年樽》31%、《4年樽》12%にて11カ月間</p> <p>【瓶詰】2022年1月</p> <p>【樽製造社】メルキュレイ製 32%、フランソワ・フレール製 43%、シャサン製 12.5%、シャンボール製12.5%</p> <p>【テイastingノート】クランベリー、野イチゴなどの赤系ベリーのアロマが豊満で、スパイシーさやムスクを感じさせるニュアンスが魅力的です。レモンを思わせる酸は繊細で、シルキーでありながらしっかりとグリップのあるタンニンと共に心地よいドライなフィニッシュへと誘います</p> <p>【評価】Tim Atkin MW South Africa Special Report 2022:96pt “Wine of the Year for Pinot Noir”、Platter’s Guide:5 stars</p> <p>【生産数】4,116本</p> <p>【アルコール度数】13.5%</p>		
JAN なし			
72831121	Ignis Pinot Noir イグニス・ピノ・ノワール	2021	¥9,200
	<p>【キュヴェ】ラテン語で「火」を意味しますが、この畑の土壌が火山成岩の一種の花崗岩で、見た目がゴロゴロと赤みを帯びた茶色であることから「火から石へ、そして樹へ」という思いを込めて名付けられました。唯一の花崗岩土壌で、最も繊細で緊張感があり、ブルゴーニュ愛好家垂涎の銘キュヴェです。2021年は平年よりも涼しく、ブドウのクオリティーは格別で、2020年に比べVredaとRidgeの収量が減となったなか、Ignisは10%増となりました。</p> <p>【産地】Upper Hemel-en-Aarde-Valley／アッパー・ヘメル・アン・アード・ヴァレー</p> <p>【標高】3地区の中間に位置し、約225m 【畑立地】北向き</p> <p>【土壌】かつて河川だったため円みを帯びた小石と砂利の混ざる風化した花崗岩で下層は粘土質</p> <p>【植樹】2008年 【密植率】約3,500本/ha 【発酵】フレンチオーク小樽(228L)にて野生酵母による自然発酵</p> <p>【熟成】《新樽》24%、《1年樽》20%、《2年樽》36%、《3年樽》20%にて11カ月間</p> <p>【樽製造社】メルキュレイ製 52%、フランソワ・フレール製 24%、シャサン製 8%、カドゥ製 8%、シャンボール製 4%</p> <p>【瓶詰】2021年2月</p> <p>【テイastingノート】赤スグリ、自生するフィンボス(南アフリカ特有の灌木・ハーブ類)やホワイトペッパーなど、複雑なアロマが感じられ、花崗岩由来のグリップ感と、凝縮した果実味、オーク由来のスパイシーさ、シルキーなタンニンが絶妙な調和を見せています。明るく透明感のあるフルーツ感と澆冽とした酸、非常にきめの細かいタンニンが口の中に広がり、ワインの活力が塩味を帯びて長い余韻へと続きます</p> <p>【評価】Tim Atkin MW South Africa Special Report 2022:95pt、Platter’s Guide:5 stars</p> <p>【生産数】7,308本</p> <p>【アルコール度数】13.5%</p>		
JAN なし			
72832121	Ridge Pinot Noir リッジ・ピノ・ノワール	2021	¥9,200
	<p>【キュヴェ】「フレダ」と同じ土壌(頁岩)ですが標高が高く、より色調が濃く、酸やスパイシーさも増します。2021年は平年よりも涼しく、ブドウのクオリティーは格別ですが、収量は2020年に比べ10%ほど減りました。</p> <p>【産地】Hemel-en-Aarde Ridge／ヘメル・アン・アード・リッジ</p> <p>【畑立地】渓谷に位置した東向きの斜面、標高330m、海からの冷たい風の影響で最も涼しい畑。「フレダ」よりもブドウの生育が1カ月ほど遅く、じっくりと味わいを深めていきます。</p> <p>【土壌】4億年前のデボン紀のボックフェルド・シェール：大き目の石が多く粘土が豊富な頁岩</p> <p>【植樹】2009年 【密植率】7,500本/ha 【収穫】3つの畑で最も遅い</p> <p>【発酵】フレンチオーク小樽(228L)にて野生酵母による自然発酵</p> <p>【熟成】《新樽》16%、《1年樽》26%、《2年樽》5%、《3年樽》26%、《4年樽》16%、《5年樽》11%にて11カ月間 【瓶詰】2021年2月</p> <p>【樽製造社】フランソワ・フレール製 69%、メルキュレイ製 16%、シャサン製 5%、アドゥール製 5%、シャンボール製 5%</p> <p>【テイastingノート】赤系と黒系が混じりあったベリー、ムスクやスミレのアロマが華やかに広がります。ボディは軽やかで、果実味は表情豊か。酸は瑞々しく、シルキーで香ばしいタンニンが特徴的です。優雅で官能的な余韻をお楽しみいただけます。</p> <p>【評価】Tim Atkin MW South Africa Special Report 2022:96t “Wine of the Year for Pinot Noir”</p> <p>【生産数】5,436本</p> <p>【アルコール度数】13.0%</p>		
JAN なし			